



大人気の 夜間スキー教室

1月13日、上ノ国町スキー連盟（草間広昭会長）主催による、夜間スキー教室の第1期講習が湯ノ岱町民スキー場にて開催され、約40人が参加しました。

このスキー教室は、ウィンタースポーツの楽しさに触れあってもらおうと毎年開催されています。受講児童のなかには、この日初めてスキーに触れた子どももいて、最初は講師に付き添われながらおそろおそろ滑っていました。2日目、3日目と進むにつれ、見違えるほどに上達していき、ロッジから見守る父母も我が子の成長を嬉しそうに見守っていました。

第2期のスキー教室は2月に開催される予定です。

湯ノ岱小学校児童が 橋の名板を設置

12月22日、湯ノ岱地区で架け替え工事が進んでいる「拓進橋」において、今年閉校となる湯ノ岱小学校児童による新たな橋名板設置式が執り行われました。

この橋名板は、児童達の直筆の文字が模られており、一人一人が4箇所、橋名板のネジを丁寧に締めていました。

また、設置式では工事担当者から「ここを通ったとき、この名板を見て湯ノ岱小学校のことを思い出してほしい」との言葉があり、生徒達も「湯ノ岱小学校のことは絶対忘れません、ありがとうございました」と応え、生徒達の新しい思い出となったようでした。



元気に遊んで笑顔になろう！ 遊々教室が開催

高齢者の方々に楽しみながら健康になつてもらうことを目的とした、遊々教室が健康づくりセンターで毎週開催されています。

今年初の開催となった1月20日は、海方面から24人が参加し、体の柔軟性を取り戻す全身の体操や、シーツを握ってボールを転がすシーツ玉入れ、頭脳ゲームのお手玉崩しなど様々な遊びが行われ、参加された方は笑顔で楽しみながら頭と体の体操ができた楽しい教室となりました。

遊々教室は2月にも開催される予定です。お気軽にお越しください。



真剣な眼差しが手札を追う！ 百人一首かるた大会

1月18日、松山管内の小中学生が百人一首で競い合う第36回檜山子連子どもかるた大会が町民体育館にて開催されました。

会場では、管内から集まった43チーム166人が全道大会を目指して試合に望み、下の句が読み上げられると、素早い手付きでかるたを取る姿が印象的でした。

本町からも上ノ国町ジュニアチームが参加し、残念ながら全道大会へ進むことは出来ませんでした。が、真剣な表情で読み上げられる句を聞き取り、全力を尽くしていました。

